

## 第7回 南第一小学校新たな学校づくり基本計画推進協議会 議事要旨

開催日時	2026年2月24日（火） 14:00～15:00	
開催場所	町田市立南第一小学校 3階 音楽室2（ウェブ会議併用）	
出席者 （敬称略）	委員	眞壁委員、水谷委員、村松委員、大塚委員、釘田委員、◎安東委員、大原委員、○橋本委員（◎：会長、○副会長）
	事務局	新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、防災課
傍聴者	0名	

### 議事内容（敬称略）

#### はじめに【学校教育部長挨拶】

学校教育部長 本日はお忙しい中、新たな学校づくり基本計画推進協議会にご出席いただき、感謝申し上げます。

本日は今年度最後の協議会となる。委員の皆様におかれては、2025年7月に本協議会を設置して以降、全3回の協議会にご出席いただき、忌憚のないご意見をいただきながら、議論していただいたことに感謝申し上げます。

協議会では、南第一小学校の新たな学校づくりに向けて、通学路に関することや仮校舎の整備、引き継ぎたいもの・ことなどについて具体的な検討を行ってきた。その結果、今年度は、仮校舎への通学路案の決定や、仮校舎建設工事の開始など、着実に取組を進めていくことができた。

2026年度は、仮校舎移転の前年度となるため、通学路の安全対策や現校舎のデジタル保存など、より具体的な取組が進んでいく。あわせて、2030年度使用開始予定の新校舎についても詳細な設計を進める予定である。2026年度も引き続き、子どもたちによりよい教育環境をつくっていくために、協議会において、保護者の代表の方や地域代表の方、学校代表の方々と本事業の進捗状況を確認していくとともに、必要な意見交換を行わせていただきたいと考えている。

今後も引き続き皆様方のご協力を重ねてお願い申し上げます。御礼とさせていただきます。

#### 1 第6回推進協議会の振り返りについて

新たな学校推進課 （資料1 説明）

#### 2 報告事項

##### （1）通学路について

新たな学校推進課 （資料2 説明）

##### （2）仮校舎建設工事について

施設課 （資料3 説明）

### (3) 仮校舎建設中の避難施設について

- 防災課 (資料4 説明)
- 委員 現在この小学校にある備蓄物資というのは、全て南中学校のほうに移管されてしまうか。
- 防災課 南第一小学校にある備蓄物資は、全て南中学校に移転する予定である。
- 委員 距離的に、今の場所から移すとなると結構遠くなってしまおうと思うが、分散備蓄という考え方は、あくまでも南中学校の校庭の実際の場所に全て移管されるということか。
- 防災課 全部持っていく予定になっている。
- 委員 備蓄品は避難場所と一緒にするというのがコンセプトか。備蓄品の中に例えば簡易トイレとか、一時的に使う、災害が起きたときに必要なもの自体も全て新しい南中学校のほうに移ってしまうということになると、町谷町内会の一番端の人というのは、結構離れてしまう。それはもう緊急、特別な状況だということで、そうせざるを得ないというふうに判断されているか。
- 防災課 まず、南第一小学校のほうの備蓄は南中学校に移すが、今の資料でも冒頭でご説明したとおり、工事期間中について、近隣の小川小学校や都立小川高校が最寄りになる場合もあるので、そちらのほうへ避難していただくことは可能。もし仮にそちらに避難された場合でも、受入れできるだけの備蓄は準備している。
- 委員 細かい話を町内会としてご相談したい。
- 防災課 防災課も例年、南第一小学校でも避難施設関係者連絡会と訓練は行っているが、この2年ぐらいはなかなかご参加いただけていないところもあるため、来年度については、個別に各町内会のほうにご相談させていただいて、細かく調整してご案内したい。

### (4) 子どもたちと進める新たな学校づくりの取組について

- 新たな学校推進課 (資料5 説明)
- 委員 仮設校舎、それから通学路、その他市民の意見等に対応する教育委員会の皆様のご苦労というのは、この何年間かで非常によく分かった。仮設校舎については、十分とは言えず必要最小限の中で、子どもたちの学びがちゃんと保障されるような、そういう施設設備の充実を求めると、問題は、新しい学校、現在の場所へ帰ってきたときである。新校舎をどういうふうな器にするか。そのあたりについての意見があまり聞かれない。
- 例えば、これからの学校を考える授業と「子ども向けご意見フォーラム」を読ませてもらったが、授業の主体者というのはあくまでも教員であって、子どもは学習の主体者であるので、授業を構成するのは子どもではなくて教員である。そういうことから考えてみると、教員の意見が新しい校舎にどのくらい反映されていくのか。例えば子どものストレスを軽減する、教員のストレスを軽減する、使いやすい教室、使いやすい施設設備などを考えるのは、やっぱり現場で動いている教員が、ある程

度そのあたりの知見を持っていると考える。そのあたりをどういうふうに教育委員会のほうで捨っていくかということが今後、求められていると思う。

例えばコンセント一つについても、この場所がいいとか、教員視点レベルから、いろいろ使い勝手のこともあると思う。そのあたりについて、教育委員会は、今回の統廃合を一律に町田市で考えていくのか、各学校での意見をかなり吸い上げて学校独自に進めさせてもらえるのか、そのあたりはどうなのかと思っている。

教育委員会としては、それぞれの学校で個々に対応するのは非常に大変だと思う。ただ、対応する教育委員会の姿勢がどこまであるか。

新たな学校推進課 新校舎をどんなものにしていくのかというのは、重要な部分だと認識しており、現校舎が建ったときに比べて、ICTや英語教育など求められるものも変わっている。そういったところにきちんと対応するために、教育委員会としては、これから建替えが続いていくので、オープンスペースを全部の学校で設けていくとか、各教室はこういうものを用意するといった基本的な事項については大きく決めている。

ただ、敷地の形状や、その地区の特性によるので一律同じように建てられるとは思っていない。南第一小学校も敷地が少し特殊な形をしているが、そのような部分は各学校それぞれオリジナリティが出るような部分になるかなと思っている。

教員の意見がどれくらい反映できるのかについて、現在は基本設計中である。この期間は、ゾーニング、例えば職員室などの管理諸室の配置位置や普通教室、特別教室の位置などを決めていく。使い方は、先生方が一番よく分かっているところだと思うので、今後も校長先生、副校長先生を通して取りまとめていただくような形で伺いたいと考えている。

さらにそこから一步踏み込んで、コンセントの位置やホワイトボードの配置場所などについても、校長先生を通して各教員の先生にご意見を伺いながら、新しい校舎をつくっていききたいなと思っている。

委員 南第一小学校の教員を主体としたそういうのを考えるチームみたいなものを自由に集めれば、何とか面白いアイデアが出てくるのではないかなと。

ついては、レパトリーを増やすという意味では、いろんな学校の施設設備を見学に行かせないと、職員室の中ではつukれない。そういう機会を設けていただいて、いいところは利用しながら、南第一小学校のよりよい校舎をつくっていくというふうにしたらいいかなと思う。

新たな学校推進課 設計を考えるに当たって、今いただいたようなご意見を基に、校長先生、副校長先生とも相談させていただきながら、新しい校舎の設計を一緒に考えていきたい。

会長 移転に向けては、校内に新たな組織の立ち上げは来年度やっていかなくてはいけないと考えてはいるが、今の意見のように、仮校舎への引っ越しだけではなく、新しい学校をつくるにあたって、現場の教員たちの声を集めるという体制というもの一つアイデアとしてはあると思う。学校経営上、参考にさせていただきたい。

## (5) その他報告事項について

橋本副会長 (資料6 説明)

大原委員 ペイントの壁は解体したらどうなるか。

新たな学校推進課 残念ながら取り壊してしまう。

大原委員 例えばあの壁の一部を切り取って校舎に埋めていく等、メモリアル的に残しても面白いかなと思う。

新たな学校推進課 そういったことができるのかというのも、工事担当の施設課にも共有しながら検討させていただく。

委員 伐採木の利用について、町内会で例えば餅つき大会とか、どんと焼きとか、材木をためて、利用している。ためてある材木があるが、余った場合、少しでもいただければありがたいので、ぜひその際は検討していただきたい。

新たな学校推進課 伐採木をお渡しができるのかというのも施設課と調整させていただいて、ご連絡をさせていただく。

### (6) 2026年度南第一小学校地区新たな学校づくり基本計画推進協議会について

新たな学校推進課 (資料7 説明)

### 3 委員あいさつ

委員 今までこういうふうに進んでいくんだなというのを実感したことがなかったが、委員として参加したことを通じて、いろいろと動いてくださっていることを知り、感謝している。

PTAでも親子で何かできるイベント、大げさなものではなく、バルーンアートなど、そういったものでフォローできたらいいかなと考えてはいるので、来年度もよろしくお願ひしたい。

委員 私もこういったことに参加させていただくのは初めてのことではあるが、皆様のご尽力で子どもたち、地域のためにということやっぺてくださっている、それに参加できたということは、単純にすごく楽しく、初めてのことがいっぱいだったので、よかったかなと思っぺている。

委員 当初は、本来でしたらもう移転しているはずだった。延期になり、まだ先かなと思っぺていたら、仮校舎の建設が始まり、いよいよ本格的に移動するんだなということを実感してきた。また今後ともよろしくお願ひいたしたい。

委員 これから計画に沿っていろいろ進められていくと思うが、子どもたちにとってわくわく、どきどき、夢いっぱい学校、そんな学校をこれからつくっぺていける一助となれば、こんな幸せなことはない。引き続きよろしくお願ひしたい。

委員 安全で安心で、子どもたちにとって楽しい生活ができる場所であっぺほしいということをお願ひしている。新しい学校ができるということやいろいろ皆さんご苦勞されているという状況を教えていただいた。さらに今後も多分もっと大変なことになるかと思う。ぜひ皆様の力添えをいただいぺて、楽しくて安全でというまぢにしていきたいと思うので、ぜひよろしくお願ひしたい。

委員

地元の町内会員の方から小学校の裏門近くの通りにロードミラーをつけてほしいという要望があって、市では設置できないということになったが、小学校にお話をさせていただいて、校長から、町内会の会費でつけるのであればよいとご了解いただき、それが実現した。

小さいことかもしれないが、今後、新しい小学校をつくるに際しても、地元のいろんな要望も出てくると思う。住民説明会も開催されると思うが、我々地元の間人としては、本当にいい小学校をつくっていただいて、子どもたちにいい思い出をつくっていただきたいというのが第1希望なので、今後、新しい学校づくりに参加できるのであれば、ぜひいろいろ意見させていただきたい。

副会長

今年度初めて関わらせていただきました。副校長として、PTAの皆様、学校運営協議会の皆様、地域の皆様、そして先生たち、そして子どもたちの意見をまとめているのが役目かなと思っているので、今後ともよろしくお願ひしたい。

会長

最初に協議会を立ち上げて、すごく先なのかなと思っていたら、いよいよ仮校舎の工事も始まり、新しい学校の図面も少しずつ出来上がってきているので、本当にいよいよなんだなというのを感じている。

新しいこれからの時代に求められている教育を具現化していくための学校の在り方のようなものが形になっていくんだなと、期待、希望とともに、一方で、日本のそもそもの学校教育文化という脈々と続いてきたもののよさもうまく残しながら、特に本校の場合は150年以上という大きな歴史を持っている学校なので、そこを地域の方と大事にし、感じられるような学校が出来上がってくるようにという思いで、また来年度も協議会が続いていけばいいなと思っている。1年間、様々なご意見をいただき、感謝申し上げます。